

# 葛城エリア

探訪ナビ

奈良県北西部は、生駒山を主峰にした生駒山地が連なり、大和川によって区切られてより南は、金剛山を主峰とした金剛山地がそびえる。生駒山地には、生駒山のほか、松永久秀の居城があった信貴山(三郷町)。金剛山地には、明神山(王寺町)や二上山(葛城市)、葛城山(御所市)が並び、いずれの山々も自然と歴史ロマンにあふれた。記紀万葉の時代から人々に親しまれてきた。現在も四季を通じて多くの観光客や登山客らを魅了している。



二上山の鞍部に沈む夕日

## 寄り添う優美な山容

二上山

その昔は「たかみやま」とされ、とも呼ばれ、雄岳と雌岳が寄り添って並ぶ。その特長な姿は、奈良盆地のどこからでも眺められ、古くよりに人々に親しまれてきた。また雄岳と雌岳の間に日が沈む様子から、神聖視され崇拜の対象にもなっていた

雄岳の山頂には、謀反の罪で命を落とした天武天皇の皇子・大津皇子が眠る。

◇交通/登山口までは、近鉄二上山駅下車徒歩約15分  
◇電話0745(48)2811(葛城市商工観光課)

# 県境の山々と歴史に親しむ

鶴が屯する姿のように

千数百万年前に二上山の火山活動により、火山岩などが堆積し、その後地殻変動によって隆起。長い年月をかけて風化と浸食を経て現在の姿となった。白い凝灰岩からなり、遠くから見ると鶴が屯(たむろ)しているように見えることから、この名称がついたとされ、県天然記念物に指定されている。

◇香芝市穴虫  
◇交通/近鉄二上山駅下車徒歩約32分。西名阪自動車道柏原ICから約7分。駐車場あり



白い凝灰岩の景色に目を奪われる

難波と飛鳥を結ぶ官道

竹内街道



奈良時代に整えられた最古の官道

二上山の南側麓にあり、難波(大)と飛鳥(奈良)を結ぶ街道と官道で、「日本書紀」にも登場する。奈良時代には、中国大陸や朝鮮半島にあった先進的な技術や文化が、この道を通じて飛鳥に伝えられた。

その後も、沿道は宿場町として栄えた。松尾芭蕉が訪れた場所としても知られ、街道沿いにある「綿弓塚」には歌碑が建立されている。

◇交通/近鉄警成駅から徒歩約10分  
◇電話0745(48)2811(葛城市商工観光課)

人気漫画ゆかりの地

笛吹神社

正式名葛木坐火雷神社。つらぎにいますほのいかづち(じんじゃ)。火雷神と笛吹連の祖・天香久山命が祭神。火を扱う職業に携わる人や消防関係者、笛や音楽に携わる人からの崇敬が厚く、全国各地から参拝者が訪れる。

最近では、人気漫画ゆかりの地として多数のファンが訪れているという。

◇葛城市笛吹48  
◇交通/近鉄忍海駅より徒歩約30分。駐車場あり



火の神様、笛の神様として崇敬を集める 笛吹神社

ススキが埋め尽くし

葛城山

御所市のシンボルとして市民から親しまれる。5月のツツジは広く知られるが、9月中旬からはススキが一面を埋め尽くし、冬には樹水の美しい様子も見ることができ。

◇御所市櫛羅  
◇交通/近鉄御所駅から奈良交通バス、葛城口アウェイ前下車。山頂まで1アウェイ(近畿日本鉄道運営)もある。駐車場あり(有料)

◇電話0745(62)5083(葛城高原口ツツジ)



山頂の葛城高原に広がるススキ

大和吉野  
みざさ  
特製 柿の葉寿司  
吉野傳

大和吉野地方の家庭料理から生まれた「柿の葉すし」。

特製柿の葉すし  
『吉野傳』(よしのでん)は吉野伝統の味を守りつつ、シャリとネタのバランスにこだわりました。



特製柿の葉寿司  
吉野傳(よしのでん) 3本組  
3種類の吉野傳をセットパッケージでお届け。

4,860円(税込)  
吉野傳 3本(さば6個、さけ6個、焼さば6個)  
サイズ 約23.0×22.0×4.0cm

ネタの塩加減と厚み、白ごまを混ぜた香ばしい風味のシャリと間に挟みこんだがりが絶妙なハーモニーを奏でます。仕上げの一つ一つ丁寧に柿の葉で包みこみ押しをかけてなじませました。

株式会社 中谷本舗  
〒631-0011 奈良市押熊町2141-1  
izasa.co.jp

ご注文は、右記にて承ります。

0120-234-888  
■受付時間:午前9時~午後6時 ■年中無休

フリーFAX 0120-234-867  
■24時間受付